

Beyond Limits. Unlock Our Potential.
世界に伍するスタートアップ・エコシステム拠点形成計画
京都スタートアップ・エコシステム推進協議会

京都スタートアップエコシステム推進協議会事務局
(一社) 京都知恵産業創造の森 理事 足利 一平

2023年7月14日

エコシステム形成の目指す姿

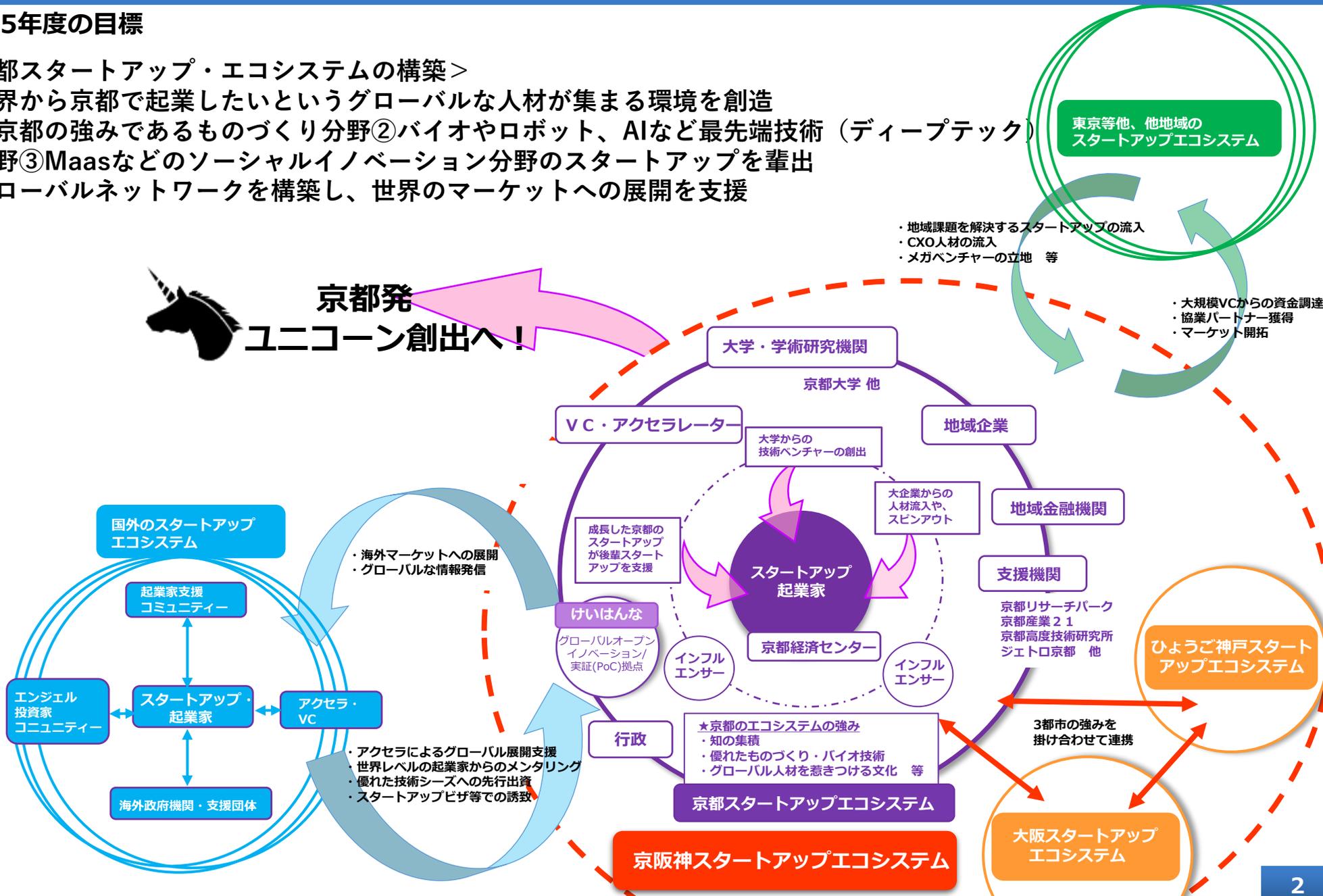
2025年度の目標

<京都スタートアップ・エコシステムの構築>

- ・世界から京都で起業したいというグローバルな人材が集まる環境を創造
- ・①京都の強みであるものづくり分野②バイオやロボット、AIなど最先端技術（ディープテック）分野③Maasなどのソーシャルイノベーション分野のスタートアップを輩出
- ・グローバルネットワークを構築し、世界のマーケットへの展開を支援



京都発
ユニコーン創出へ！



エコシステム拠点形成計画 KPI

	目標	現状（2023年3月時点）	昨年7月	目的
①スタートアップ° 設立数	166	113	70	エコシステム活性化
②大学発ベンチャー° 設立数	96	44	32	ディープテック実装化
③スタートアップ° VISA認定件数	15	19	8	グローバル化促進
④ユニコン創出数	1	0	0	社会課題解決のドラビング ゲフォース

※ 上記の数字は2020年8月～2023年3月までにて算出

※ なお、①スタートアップ° 設立数及び②大学発ベンチャー° 創設数については申請書作成から認定時（2020年7月）までの数字はカウントしていない。

スタートアップエコシステム形成のための取組

京都スタートアップ・エコシステム推進協議会 構成団体の支援策一覧を見る化

横軸：資金調達額（成長フェーズ）

縦軸：支援策

調達額	0～3,000万円未満		3,000万円以上～3億円未満		3億円以上～1.5億円未満	
	前期プレシード期（起業前）	後期プレシード期	前期シード期（起業時）	後期シード期	前期アーリー期（プロダクト完成後）	後期アーリー期
定義	新技術の活用・ビジネスモデルのアイデアを創出、それを具体化していく段階		研究、製品開発、コアスキルの開発によりビジネスモデルの概形が完成した段階		製品開発及び初期のマーケティング、試作製造及び販売活動に向けた実証実験・社会実験の準備段階	
SUの一般的な行動	ビジョンの明確化、会社設立方法、人材確保（経営者間・インターン）、資金調達		ビジネスモデルの確立、技術的優位性の確立、成長への道筋の検討、開発資金の調達		市場の獲得と販路の確保、製品・サービスの改善、マーケティング、追加開発投資資金の調達	
人材	【京都市・ASTEM】ユースアントレプレナーシップ事業					
	【中小機構】起業系教育出前授業/プログラム実施支援事業					
	【中小機構】起業推進講座/イベント開催支援事業：TIP+S					
	【中堅・ASTEM】京都起業家ゼミ（*）					
	【知恵森】Kyoto Startup Challenge（*）					
	【知恵森】スタートアップVC部打立					
	【知恵森】土業相談（弁護士、公認会計士）					
	【ASTEM】京都起業塾（*）					
	【ASTEM】ビジネスモデルワークショップ					
	【信用保証協会】「チャレンジ」創業バリュエーションサポート					
資金調達支援	【経産省/ワグス、京商、知恵森】共創（U25スタートアップコミュニティ）					
	【知恵森】スタートアップ相談窓口（起業家による相談窓口）					
	【京商】創業塾（*）					
	【京商】創業セミナー					
	【中小機構】スタートアップ支援交流事業（補助立派、事業計画、各種申請、府本政策等の相談に無料対応）					
	【PnP】京都大学 × Plug and Play Kyoto INCUBATION PROGRAM（国内外MBA生 × 京大技術シーズ）：専家のCXO人材のマッチング					
	【PnP】PnP KYOTO × KUMBL（国内外MBA生 × 京大技術シーズ）：専家のCXO人材のマッチング					
	【京大・icap】Entrepreneur Candidate Club（ECC-ICAP）					
	【EO京商・知恵森・京商・京商】Kyoto Innovation Base					
	【京商】京商イブニングピッチ（資金調達支援）					
資金調達	【京都市・京都産業21】京都発スタートアップ生業（ハコ作り）企業の資金調達支援					
	【三豊UFJ銀行】Rise Up Festa（起業2年～10年程度のスタートアップ向けのビジネスコンテスト）					
	【信用保証協会】制度融資「創業・経営継続支援資金」					
	【taliki】talikiファンド 社会課題解決ベンチャーへの投資ファンド（500万円～3000万円/社）					
	【PnP】Plug and Play Ventures（500万円～1500万円/社）					
【京都市・FVC・中堅・京債・KRP・公債】京都市スタートアップ支援ファンド 2.6億（500万円～1000万円/1社）						

スタートアップ創出の取り組みについて

スタートアップの創業に必要な知識を体系的に学ぶセミナー（特定創業支援事業対象セミナー）

Kyoto Startup Challenge

ファイナンス、チーム組成、ビジネスモデルの構築についてスタートアップ支援のスペシャリストから学ぶセミナー定期的に開催。

令和4年度

- ・受講者数：139名（延べ）
- ・特定創業支援認定：9名



女性のための起業プログラム（京都信用保証協会、地域金融機関と連携して実施）

- 起業を目指す女性、創業間もない女性起業家を対象
- 財務戦略や資金調達、ビジネスプランの構築やSDGs・ESG、IT/DXの活用も盛り込んだプログラム

令和4年度

- ・受講者数：17名
- ・特定創業支援認定：2名



THE LEAN LAUNCH PAD

「デザイン思考」や「リーンスタートアップ」など、事業をゼロから実現するための手法を学び、ビジネスプランの作成からアイデアの事業化を目指す実践講座

令和4年度

- ・受講者数：25名
- ・特定創業支援認定：4名



ビジネス実践ラボ（学生を対象としたビジネスプラン作成&実践チャレンジプログラム）

学生のビジネスアイデアのための実践資金を提供し、学生のチャレンジを応援するプログラム

令和4年度

- ・採択数：6組



スタートアップ創出の取り組みについて

首都圏VCへの壁打ち相談

月例（1日）で首都圏のシードVCに、相談できる場を提供

令和4年度

・利用者数：72名



スタートアップサポーター、弁護士や公認会計士への相談

令和4年度

・利用者数：73名

京都に拠点を置くVCへの事業相談窓口

令和4年度

・利用者数：27名



中信ベンチャーキャピタル



栖峰投資ワークス
Seiho Investment Works Inc.

KOINアイデア個別相談窓口

- ・起業や経営、資金調達等に係る様々なお悩みに対応する個別相談窓口
- ・多様なメンターが勢ぞろい

令和4年度

・利用者数：140名



杉原 恵さん



山本 周雅さん



山田 大典さん

スタートアップ創出の取り組みについて



「起業」をするための部活動

部活動では、部員間でのチームビルディング、部員独自にビジネスプラン作成をし、ビジネスプランをブラッシュアップし、起業に向けて実践的な活動を展開

【令和4年度までの実績】：50人参加、5人が起業



社会起業家支援プログラム
「COM-PJ」

社会課題の解決を目指し起業したい概ね30才以下の方（創業2年未満、起業準備中など）を対象とした、支援プログラムです。仲間たちとの毎週の進捗報告会の他、経営者やVCなどの豪華メンターからのフィードバック、講演会などが毎月開催

【令和4年度までの実績】

3期開催、41人が参加、20人が起業家として活動中



フェニクシー インキュベーションプログラム

社会課題を解決する起業人材の育成と「大企業発ベンチャー」の創出に向けた居住滞在型プログラム。参加者はフェニクシー専用施設「toberu」に4か月住み込み、スキル研修やメンタリング、日常的な異業種交流等をとおして事業アイデアを磨き、社内事業化・起業を目指す。

- ・ 対象者：スポンサー枠の大企業社員、一般公募枠の研究者・学生・起業家等
- ・ これまでの実績：8期開催（2019年6月～）
64名を支援（大企業33名、公募31名）



PLUGANDPLAY JAPAN

ヘルスケア・新素材分野 アクセラレータープログラム

Winter/Spring 2023 (2022/12~2023/03)

Health採択: 9社、 New Materials採択: 9社
Kyoto 拠点プログラム採択合計: 18社
プログラム参画大手企業パートナー数: 45社

Summer/Fall 2023 (2023/06~2023/09)

Health採択: 9社、 New Materials採択: 9社
Kyoto 拠点プログラム採択合計: 18社
プログラム参画大手企業参画パートナー数: 41社

京阪奈エコシステムツアー(2023/6/14)

企業間交流や協業パートナー探索を目的とし、PnPのヘルス・新素材・スマートシティ分野の採択スタートアップを京阪奈にお連れして、京都・関西の企業パートナーを対象としたピッチイベントや交流会を実施。

■ 参加者：76名

(内訳: Plug and Play :18名、企業パートナー：44名、スタートアップ:14名)

■ 内容：

- 京セラリサーチセンターでのピッチと立食ネットワーキング
- 島津製作所様未来共創ラボの見学



※写真は京セラ様施設にて撮影



ものづくり大企業からのカーブアウト創出を視野に、各企業の社員が、スタートアップ的手法で新規事業創出に挑戦

○大企業4社参加

島津製作所、SCREEN、マクセル、エクセディ

○ビジネスアイデア例

- 埋蔵文化財のデータベースを構築し、NFTとして販売・収益化する
- 入手困難になる動物の健康を心電デバイスにより管理し、飼育動物の維持・動物ウェルフェア向上に寄与する

スタートアップ創出の取り組みについて

EVER inc.

Whatever Group



5回の起業・創業経験がある代表が運営する、シェアオフィス&ハウスEVERでは、多くの若き起業家達が“起業にかかる初期費用を最低限に抑え”・“必要な知識やノウハウをふんだんに学び”・“同じ志を持つ仲間12人とエコシステムを創造する”、“それぞれの目指す事業の成功率を高める”、の4つのサービスを入居者に提供する。人口の10%が学生であり多数のアカデミアが住まう、この京都市でユニコーン創出と事業承継問題の解決を狙う。

令和4年度

・参加者数：15名(※短期留学生も含む)



起業家が起業家を生み育てる環境を京都で実現!上場起業家の経験から学ぶアクセラレータプログラムを 令和3年11月から毎月開催

- ・主体：E O 京都、京都知恵産業創造の森、京都商工会議所、京都銀行
- ・内容：
 - ①先輩ベンチャー経営者による若手ベンチャー経営者へのメンタリング
 - ②若手ベンチャー経営者同士のコミュニティ形成【フォーラム】
異業種の経営者同士の情報を共有など気軽に相談しあえるコミュニティ
 - ③対象：年商1億円未満の成長意欲がある京都府内の若手ベンチャー経営者
 - ④受講者：若手経営者15名（R3年度）



スタートアップ創出の取り組みについて

ライフサイエンスベンチャー創出支援 (京都市・ASTEM)

令和5年度 ライフサイエンスベンチャー創出支援事業

KYOTO発 起業家育成プログラム

参加費
無料
※審査あり

京都市におけるライフサイエンス関連産業の育成を目的に、大学での技術シーズを活かしライフサイエンス分野での起業を目指す方々に対してビジネスモデル構築等を支援する実践的プログラム

【参加者への支援メニュー】

- メンターによるハンズオン支援
- ライフサイエンス分野でベンチャー企業の起業経験や経営経験のあるメンター等によるビジネスプランのブラッシュアップ、相談対応
- 専門家派遣 (回数上限あり)
- 弁護士、弁理士等との個別相談
- 資金計画に関する個別相談
- 経営・財務・販路・人材育成に関するセミナー
- インキュベーション施設等の紹介

【過去採択者の声】

当初は開発プロダクトを医療機器にするか非医療機器にするか悩んでいたが、このプログラムのサポートを通じて考えを整理し、ビジネスプランを構築することができた。

これまでの実績：起業件数12件

ものづくりベンチャー戦略拠点 Kyoto Makers Garage



企画・開発

展示会用試作
(プロトタイプ)

量産化試作

量産開始

販売

- 資金調達に成功しても、量産化試作につまづくケースが多い。
- 事業化に成功するためには、製品の量産化段階における技術面での支援などに取り組む必要がある。



京都の試作技術で量産化・事業化を支援

これまでの実績：量産化試作支援件数206件

スタートアップ創出の取り組みについて（大学発ベンチャーの創出）

京都大学 産官学連携本部の取組

京都大学において創出された「知」を社会につなげ「価値」の最大化、「収益」の還元を行い教育研究活動の活性化に取り組んでいます。



「京都大学・三菱商事 Startup Catapult」

「三菱商事株式会社から6億円の寄附を受け、起業を目指す京都大学の研究プロジェクトを資金面でサポートする起業支援プログラムを運営（2023年度から公募開始）」

立命館起業・事業化推進室の取組

立命館学園の起業・事業化をワンストップでデザイン・推進

- ① 小学校から大学院まで一貫した社会起業家のシームレスな育成
- ② 社会共生価値を創造する研究シーズ型ベンチャーの創出
- ③ Impact Makersが集うイノベーションコミュニティの形成
- ④ 機会の創出にとどまらず社会的インパクトを創り出すソーシャルインパクトファンド



龍谷大学 Ryukoku Extention Centerの取組

社会起業家育成プログラム

“誰一人取り残さない”持続可能な社会に向けて、社会問題を身近なところから考え、ビジネスの手法で解決することを目指した「社会起業家育成プログラム」を実施。

参加学生が、数々のソーシャルビジネスを立ち上げてきた専門家等から直接レクチャーやメンタリングを受け、起業方法やビジネス手法などを学ぶ実践型のプログラム。

スタートアップ創出の取り組み（文化との融合）



「政治・経済」と「文化」の双眼構造による経済・文化両面から日本創生！
⇒新産業の創造による経済成長！

京都市：「カルチャープレナーの創造活動促進事業」

文化庁の京都移転、京都芸大の移転を好機として、カルチャープレナー（文化起業家）が創造する価値の新しい評価軸や社会的インパクトを京都から提唱し、文化芸術に投資する新しい潮流を京都から生み出す

京都府：アート&テクノロジー・ヴィレッジ

文化・芸術の力を生かし、アートとテクノロジーを融合させた新たな産業を創造し、起業を促すとともに、次世代を担う起業家や企業の中核を担う人材育成を行う

アントレプレナーシップの醸成

高専生向けアントレプレナーシッププログラム

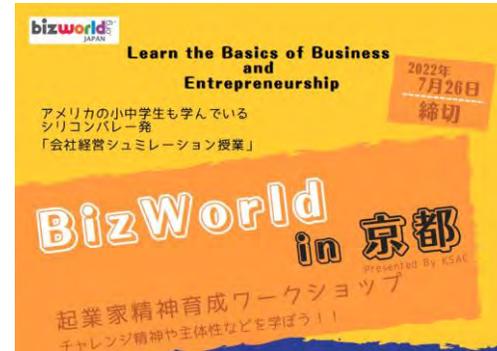
専門的な技術力を身につける高専生に対して、起業家マインドやビジネス思考を学ぶ機会を提供することで、起業の裾野を広げる。また高専生がスタートアップへの関心を高めることで、京阪神地域のスタートアップの人材確保につなげ、エコシステムを更に発展させる。



参加者数：12人

小学生・中学生向け起業家育成ワークショップ

アメリカの小中学生も学んでいるシリコンバレー発「会社経営シュミレーション授業」を京都で実施



参加者数：18人

小学生・中学生向けアントレプレナーシッププログラム（京都府）



○概要

小・中学生を対象として身近な課題を解決するアイデアを募集し、採択者には約半年間の伴走支援を実施しアイデアの実践に取り組む。

○参加：5チーム（応募37件）

○採択アイデア例

地元の名産品のじゃがいも等を活用したコロッケの企画・販売

スタートアップの成長支援（資金調達）



シリーズAで総額40億円の資金調達
(2022年8月)



総額約3億円の資金調達
(2022年11月)



シリーズBで総額3.3億円の資金調達
(2023年4月)



外観検査・AI自動化ならルテリア

シリーズBで2億3000万円の資金調達
(2022年8月)



シリーズBで約20.4億円の資金調達
(2022年9月)



シリーズBで総額54億円の資金調達
(2023年2月)



シリーズCで総額105億円の資金調達
(2023年5月)

スタートアップの成長支援（資金調達）

京都市スタートアップ支援2号ファンド



- ファンド総額：2億6,000万円
- 投資対象：
若手起業家、大学発ベンチャー
ソーシャルベンチャーなど



京都市スタートアップ向け補助金

令和5年度 京都市・スタートアップ向け補助

社会課題解決に挑戦する
スタートアップを募集!!

<p>補助金額</p> <p>上限 100万円</p> <p>補助率 2/3</p>	<p>対象</p> <p>京都市内のスタートアップ（創業10年未満）</p> <p>※京都市内に本社又は事業所等の事業拠点を有しているスタートアップ及び創業予定者が対象。 ※申請時点で、京都市内に本社又は事業所等の事業拠点を有していないスタートアップ、創業予定者でも申請可能。ただし2023年10月2日までに京都市内に事業拠点を設け、法人登記することを要す。 ※令和2年度「スタートアップによる新型コロナウイルス課題解決事業補助金」、令和3年度・令和4年度「スタートアップによる社会課題解決事業」の採択者（補助金を受領している事業者）は応募不可。</p>
--	---

R4年度採択件数
：10件



個人・法人向けに家具・家電のサブスクリプションサービス「CLAS(クラス)」を運営



3Dバイオプリンティング用のバイオインクの商品化

京都府スタートアップ関連の補助金

- ・京都エコノミック・ガーデニング支援強化事業
- ・「産学公の森」推進事業
- ・次世代地域産業推進事業

令和4年度採択総数：100件、1,117百万円

（※内スタートアップ利用：50件、587百万円）

スタートアップ企業 採択企業一例



京都知恵アントレ大賞

これまでにない発想や技術で未来を切り拓き、世界へ羽ばたくアントレプレナーたちを発掘・選定し、サポーター企業や産業支援機関などとともに全力で支援

京都の未来を輝かせるスタートアップ募集!!

京都・知恵アントレ大賞2023

活動助成金 総額 600万円

3月24日(金)

サポーター: omron, F&S, KUDCERA, 京都経済産業局, JTB, SHIMAZU, DANABU, 京都府立総合技術センター, 京都市立総合技術センター, 日本郵政, HORIBA, muRata, Leaf, WACDAL

- ①活動助成金（総額600万円）
- ②マッチング支援
- ③プロモーション支援

2022年度受賞者：



「京都発スター創生事業」

[主催：京都府、（公財）京都産業21（R5.2.10）]

研究開発型スタートアップ企業などの資金調達支援・協業先開拓のためのピッチ会を開催

- スタートアップ登壇企業数：10社
- 来場者（オンライン含む）：118名
（VC・金融関係者41名、事業会社関係者37名、支援機関関係者等40名）

⇒総額160億4,137万円の資金調達実績（H28からの計10回の合計）

YOJYOnet（株）

東洋医学の未病の概念を用い一人ひとりに合った体調管理アプリ「YOMOGI+」や治療院向け電子カルテ「COMO」を開発



「エンジェルコミュニティ交流会」

[主催：京都府、（公財）京都産業21]

企業経営者及びエンジェル投資家で構成するエンジェルアドバイザー等に対し事業計画を発表と交流会を開催

- 開催回数：年3回（R4.7.28、R4.12.12、R5.3.13）
- 登壇企業数：計19社

⇒投融资検討25件、マッチング先紹介14件、協業検討13件、実証協力8件



森林管理、調査に必要な情報を自動で可視化するソフトウェアを開発する
DeepForest Technologies（株）が本会がきっかけとなり4,500万円の資金調達



生物の力で、
社会を支える。

HOLO BIO



機能性腸内細菌による、新たな生物育種技術を開発する京大発スタートアップ、ホロバイオ（株）が本会がきっかけとなり5,000万円の資金調達

スタートアップの成長支援（社会実装、オープンイノベーション）

KYOTO CITY OPEN LABO（京都市）

京都市の行政課題と、技術・ノウハウを持ったスタートアップ等をマッチングし、社会課題解決等を目指す



四条通地下道活性化事業（株）ヘラルボニー



デジタルとリアルを融合した周遊型の謎解きイベントの開催（株）AXELL

ゼロカーボンまちづくりに向けた実証調査（京都府）

脱炭素テクノロジーを用いた新製品・サービスの早期導入を促進する社会実装を実施し、ゼロカーボンまちづくりを加速化



・矮性イネを用いたメタン排出量抑制効果等調査（未来食開発センター株）

◀矮性イネの水耕栽培による温室効果ガス削減効果の検証



・京都府では活用が進んでいないバイオマス資源の「竹」は、人手不足によって適正管理ができておらず「放置竹林」が増加して社会課題となっている。

課題を解決すべく、ドローンによる竹林の適正管理とCo2のクレジット化の可能性を実証、調査する。

スタートアップの成長支援（社会実装、オープンイノベーション）

KYOTOオープンイノベーションカンファレンス （京都市・ASTEM）

大手企業等のニーズや共同研究テーマを紹介し、スタートアップ等とのマッチングの場を創出するとともに、スタートアップ等の販路開拓及び知的財産保護のための支援を実施



これまで7企業・機関と実施：延べ参加者数339人、マッチング件数：31社

ZET New Japan Summit 2023 Kyoto （京都府、イシン）

脱炭素をテーマに産学公の関係者が一堂に介すカンファレンスを開催。スタートアップのピッチや展示を通し、大企業との協業を促進。

開催日：
3月2日、3日（向日市）

参加者：3000名以上
参加国：10か国以上



マッチング件数：
約600件

スタートアップ・アライアンス・リンク （京都府、京都知恵産業創造の森、イシン）

首都圏の事業会社や投資家に対するオンラインピッチ

京商イブニングピッチ（京都商工会議所）

京都（京阪神）発の若手起業家が事業会社や金融機関・VCに協業や資金調達を呼びかけるピッチイベント。



テーマ：カーボンニュートラル
スマートシティ
グリーンテック

参加スタートアップ：20社
マッチング件数：209社



開催回数：13回（2020年度～）
登壇スタートアップ数：50社
参加者数：1,364名
マッチング件数：176件



エコシステムのグローバル化

HVC KYOTO

日本最大級のヘルスケア分野特化型の英語ピッチを中心としたイノベーションプラットフォーム



HVC KYOTO2022 DemoDay 7/5 @京都リサーチパーク

海外展開を目指すヘルスケア分野のスタートアップ・研究者に対し、事業会社・アカデミアを代表する専門家による事業アドバイスや、資金調達・事業提携・人材確保に繋がる機会を提供。

過去7回
デモデイ登壇者 **140**件 (延べ)

登壇後累積資金調達額
(2023年1月)



IP BASE AWARD

第4回 IP BASE AWARD エコシステム部門
奨励賞

2023年3月特許庁からの表彰

スマートシティエキスポ in バルセロナ



2022年11月15日～17日
参加スタートアップ

ミツフジ、Kyoto'3D STUDIO、KBCols

BioLabsと連携した例：京阪神ライフサイエンスプログラム

米国進出を目指す企業がボストン現地に渡航し、同地のライフサイエンス関連エコシステムおよびその関係者と交流



実施期間：2023年2月8日～3月9日

参加スタートアップ

リジェネフロ、レナートサイエンス、HiLung

STARTUP THIKAND × INNOVATION SITE2023

京都スタートアップエコシステムの発信のため、京都スタートアップとともに参加予定



参加スタートアップ



6/22-24@QUEEN SIRIKIT NATIONAL CONVENTION CENTER

エコシステムのグローバル化

海外ベンチャーキャピタル、投資家とのネットワーキング

アフリカのスタートアップエコシステムとの交流イベント（大徳寺）（2022年7月11日）



SUNDA
Pump up Water, Pump up Africa



台湾のエンジェル投資家とのネットワーキング（2023年5月）



【登壇スタートアップ】

 Rutilea

 BonBon



エコシステムのグローバル化

けいはんなグローバルアクセラレーションプログラムプラス (KGAP+)

国内に加え世界各地から選ばれたスタートアップに対し、日本の大手企業等との協働によるPoCを通じて日本での事業拡大や世界展開をサポート

令和4年度：参加スタートアップ38社



米国大使館支援、京都のスタートアップ団体「イノベーターズ・パス」を設立 (2023年2月)

- シリコンバレーにある企業との情報交換の場
 - アメリカの投資家を相手にプレゼンテーションを行う機会などを設ける
- ⇒ 参加する企業の海外事業拡大につなげるための活動を推進



▲Photo courtesy of U.S. Consulate General Osaka-Kobe

エコシステムのグローバル化

Global Incubation Program (京都府・Plug and Play)



海外からの資金調達を円滑に進めるため、スタートアップ企業と海外でのビジネス経験を持つ人材（：米国大学MBA生等）をマッチング



マッチング件数：
5件

海外大学生インターンプロジェクト(京都府・CRCC Asia)

海外市場の情報収集や社内のグローバル対応強化のため、UCLA等海外大学生の京都企業へのインターンを促進



府内受入企業数：9社

エコシステムのグローバル化



令和5年6月28日～30日@みやこめっせ
参加者数：1万人以上